

進路便り No.12

今回の進路便りでは、各学年の進路に関する学習・行事の様子をお伝えします。3年生は卒業後の生活や仕事についてハナミズキ様から職場適応能力向上講座、1・2年生はこれからの進路についての話し合いが行われました。それぞれの学年でこれからの生活や進路について必要なことについて知る機会となりました。

キャリアカウンセリング(1年生)

2月から後期のキャリアカウンセリング(進路相談)を実施しています。事前に作成したキャリアカウンセリングシートで確認しながら、担任・本人・進路担当で2年生の現場実習の希望について話し合いました。

自分の実習先の希望を具体的に考えている生徒もいれば、「いろいろ体験してみたいので、1年生とは違う実習先に行きたい」という生徒もいました。初めての実習を経験し、1年生も残り約1か月。1年生の進路目標「**自己理解**」は達成できそうでしょうか？

2年生の現場実習は5月下旬~7月中旬の予定です。それまでに現在の課題に取り組み、更に成長して自信をもって現場実習に臨めるようにしましょう。



キャリアカウンセリングの様子
(画面手前に進路担当が入ります)

拡大進路相談(2年生)

2年生では1月から2月にかけて、保護者、担任、進路指導課の教員に加え、関係諸機関の方々にも御参加いただき、拡大進路相談を実施しました。事前の準備から拡大進路相談当日までの期間は、自分の卒業後の生活について考える良い機会になったと思います。当日はたくさんの大人の前で緊張している様子も見られましたが、自分の言葉でこれからの目標を一生懸命に伝えようとする姿に成長を感じました。2年生の進路目標「**自己の課題の探求**」も最終段階です。これからも皆さんのさらなる頑張り期待しています。

4月からはよいよ3年生です。現場実習も、**就職活動としての現場実習**になります。自分の言動には責任を持ち、努力を続けて「**自己実現**」(自分の進路を自分で決めること)を目指していきましょう。

拡大進路相談に御参加いただきました関係者の皆様、たいへんお世話になりました。



拡大進路相談の様子

卒業に向けての全体学習について(3年生)

3年生では卒業に向けて学年全体での学習を行っています。本校と徳島県発達障がい者総合支援センター「ハナミズキ」との連携事業で、「職場適応能力向上講座」がありました。「ハナミズキ」についての説明や、卒業生からの体験談、「相談の仕方」や「ハナミズキへの電話のかけ方」のロールプレイングを行い、卒業後の「相談」の重要性や必要性を学びました。

相談や援助の要求(SOSの発信)は、「くらす(生活)」「はたらく(仕事)」「たのしむ(余暇)」の各場面で必要です。相談やSOSの発信をせずそのままにしておくと、困り感が気付かないうちにどんどん大きくなってしまい、解決するために多くの時間と労力が必要になってしまいます。自分や周りの人の困り感に早く気づき、早く相談することが早期解決につながります。

卒業後に仕事や生活で何か困ったことがあった時には、「みな☆サポ」ファイルを開いてみてください。



職場適応能力向上講座の様子